

社会で活躍する社会調査士

成蹊大学 2018年卒業
日本電設工業株式会社 横浜支社 総務課勤務※
橋本健太郎さん



私の所属する総務課では、鉄道電気設備工事の経営計画や勤務時間の実績・見込値の入力などを行っています。そのため、社内には膨大な量の過去データが存在しています。しかし、ただ数字の羅列を眺めるだけでは、業績向上や働き方の改善にはつながりません。そんなとき社会調査で学んだ、データを正しく読み取り、仮説を立て、実証的に分析するという方法が役に立っています。

たとえば、当社には新入社員教育の一環として、論文コンクールへの参加があります。私は「幸福な建設現場の朝礼」というタイトルで、働き方の提案を行いました。問い合わせを設定したのち、「どうだろうか」と見通しをつけて仮説を立て、原因と結果の考察を繰り返し、書き上げた論文で、第41回フレッシャーズ産業論文コンクールの優良賞を受賞することができました。また、就職活動での情報収集・情報整理や、入社してからの統計分析のスキルは、社会調査を学ばなければ得られないものだったでしょう。各分野で、一人でも多くの社会調査士が活躍することを願っています。



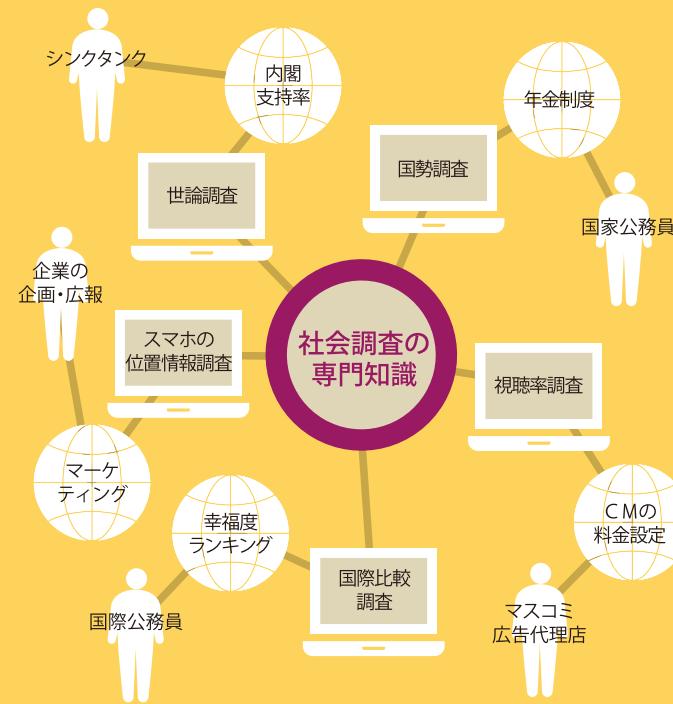
横浜国立大学 2016年卒業
農林水産省統計部 経営・構造統計課 企画班勤務※
小林 葵さん



私が所属する経営・構造統計課では、農林漁業の経営収支や生産コストなどの「経済」に関する部分をとりまとめて公表しています。農林漁家の方がたは毎日お忙しく働いておられます。その合間にぬって、継続的に調査票に記帳してもらうにはどうすればよいのか。私は、調査票を考案するワーキングチームで、調査の精度を保つつづ、協力してくださるみなさんの負担が少なくなるような調査票について日々考えています。こんなとき、社会調査の基礎的な知識や、調査した経験が、業務を行ううえでの基盤となっています。

採用面接においては、社会調査士について説明する場面がなどありました。そのようなとき、私は、「社会調査士は、調査の企画・設計、データ収集から分析、統計データの作成から活用までを、たしかに実践したことを見せてくれる資格である」と説明しました。それにより、学生時代に統計をひととおり学んだことが評価され、現在の職場に採用される一助になったと思います。統計の価値があらためて注目を集めている、ぜひこの資格を就活を勝ち抜く武器にしてください。

※勤務先は執筆時



選挙結果の事前予測、コンビニのPOSシステム、スマホの位置情報収集……。私たちは膨大な情報にあふれる社会で、日々さまざまなデータに囲まれて暮らしています。そのほかにもカードによる購買記録、TVの視聴率調査、国勢調査などの情報は、私たちが知らないところで、国や企業の重要な方針を決める判断基準として利用されています。日本の未来の年金にも影響を与える国政選挙から、日々のささいな買い物に至るまで、社会調査で得たデータや分析結果は、社会に広く、そして将来にわたって長く、また大きな影響を与えます。にもかかわらず、そのデータの根拠となる社会調査がどのように計画・実施され、どのような方法で分析されているのかをみなさんには、ご存知でしょうか。おそらく、多くの人は正しい知識をもっていないのではないかでしょうか。

どのように調査対象者を決めるのか。アンケートの質問文はどのようにつくられるのか。どのような手順で分析するのか。こうした「?」に答えられる社会調査の専門知識を身につけたエキスパート。それを証明するのが、社会調査士資格なのです。

一般社団法人 社会調査協会

〒113-0033
東京都文京区本郷 5-25-18-3F
TEL 03-6273-9784 FAX 03-5684-0374
Email sck.main@jasr.or.jp
URL <https://jasr.or.jp/students/>



情報社会で活かす 社会調査士資格

調査のエキスパートになる!



JASR 一般社団法人
社会調査協会
Japanese Association for Social Research

Q 社会調査士ってなに？



A インタビュー調査やアンケート調査の方法を学び、統計や世論調査の結果を批判的に検討するなど、社会調査の現場で必要な能力をもった「社会調査の専門家」のことです。大学で資格認定に必要な科目の単位をとり、社会調査協会に申請すれば資格を取得できますよ。社会調査のエキスパートとして、社会や市場から必要な情報を集める「情報収集力」、情報を正しく読み解く「分析力」、社会人として行政や企業で積極的に社会貢献する「行動力」を身につけましょう。



Q どうすれば資格を取れるの？

A 標準カリキュラムのA～Gに対応する科目を履修してくださいね。科目名は大学によって異なりますから、大学で配布される「履修ガイド」などをよく確認しましょう。

START!

STEP1 履修科目をチェック

標準カリキュラム

- 【A】社会調査の基本的事項
- 【B】調査設計と実施方法
- 【C】基本的な資料とデータの分析
- 【D】社会調査に必要な統計学
- 【E】多変量解析の方法
- 【F】質的な調査と分析の方法
- 【G】社会調査の実習



社会調査士科目のすべてを1年間や2年間で履修するのはむずかしいので、計画的に履修しましょう。

STEP2 履修

*【E】と【F】は、どちらかを選択。

Q キャンディディートは「就活の役に立つ」ってホント？



A 就活の面接のときには、社会調査士資格を取得予定であることを示す「社会調査士(キャンディディート)」でアピールしましょう。身につけたスキルを問われたときには、たとえば、Excelで見やすい集計表やグラフを作成できたり、相関係数を理解して統計分析ソフトを使いこなせる能力は、有効なアピールポイントになるでしょう。あるいは、インタビュー調査の実習で、はじめはなかなか協力してもらえなかつたけれど、声をかけつけた結果、話し好きな人に出会えた体験なども話題となるかもしれません。科目履修で身につけた積極的な行動力、情報収集力、データ分析力は、あなたの武器になるはずです。



キャンディディートを取ろう！

「社会調査士(キャンディディート)」は、2年生以上の学生を対象に、社会調査士資格を取得予定であることを証明するものです。社会調査士科目を3科目以上取得し、さらに2科目を履修中、もしくは取得済みであれば申請できます。就職活動を始める前にキャンディディートを取得しましょう。

いざ、情報社会に飛び出そう！



STEP4 社会調査士資格取得

STEP3 キャンディディート申請、取得



- 申請期間
社会調査士 3月下旬～4月上旬（6月に資格認定発表）
社会調査士(キャンディディート) 6月中旬～7月上旬（10月にキャンディディート認定発表）
10月上旬～下旬（12月にキャンディディート認定発表）

種別	料金
社会調査士(キャンディディート)	¥16,500
社会調査士(キャンディディート)取得者	¥5,500
社会調査士(キャンディディート)未取得者	¥16,500

※料金は、2022年（1月）の審査・認定手数料（税込）

- 資格制度参加大学の数 約200大学
- 認定科目数 約2,600科目
- これまでの社会調査士資格取得者数 約38,000名
- これまでのキャンディディート取得者数 約35,000名